

## 令和6・7年度日臨技会長選挙について

投票期間 令和5年12月18日～令和6年1月4日

令和6・7年度日臨技会長選挙が公示されました。  
大分県臨床衛生検査技師会は、日本臨床衛生検査技師会前副会長の横地常広氏  
を推薦する事に致しました。

横地常広氏はスローガンである「日臨技を再考し会員とともに挑む」を掲げ、  
臨床検査技師の将来のために様々な取り組みを構築されておられます。

この先「団塊の世代」800万人以上が75歳以上になる超高齢社会が訪れる  
ため、社会保障の見直しや医療改革が行われる「2025年問題」や日本の高齢  
者（65歳以上）の割合の最大化と生産年齢人口の急減が同時進行で起こり、国  
内経済や社会維持が危機的状況に陥るとされている「2040年問題」が私達を  
待ち受けております。

この様な状況の中、私達、臨床検査技師を取り巻く環境もこの先、大きく変  
わって行くものと思われまます。横地氏は、この様な状況を鑑み、私達臨床検査  
技師が進むべき方向を分かりやすく明確に提言されています。公約の詳細につ  
きましては、日臨技のHPへ掲載されておりますので、ご一読下さい。

これから数十年先までも、臨床検査技師として医療の第一線で活躍していく  
ためにも是非、横地先生に日臨技の舵取りを行って頂きたいと思ひます。

大分県臨床衛生検査会は横地常広氏を推薦致します。

[横地常広 活動の記録\(yokochi-t.jp\)](https://yokochi-t.jp)

